



えびの電子工業 株式会社

経営管理部 小倉 清司さん

おぐら せいじ

08

珠玉の一言：何事も地道にやること



えびの電子工業株式会社で働く小倉清司さん。今の職業を一言で表すと「地元と一緒に発展すること」だそう。毎日欠かさずしている日々の日課は家の目の前にある霧島を見ることだと話す。仕事での一番のやりがいは外国人が日本に馴染んでくれ、この会社に残ってくれることだとおっしゃっていた。

出身は鹿児島県。元々東京で働いていたが、知り合いがえびの市で働おり、誘われ

たことがえびの市へ来るきっかけとなったそう。高校生の時の将来の夢はビルの設計だと話してくれた。仕事をしていて嬉しかったことは、作った製品が採用されたとき、新卒の人がこの会社で頑張っていることだと教えてくれた。

今の夢は、庭をバラ園にすることだそう。また、これからチャレンジしたいことはもう一度フォークギターを弾くことである。

今の高校生に一言お願いすると、「今思っていることを一生懸命頑張ることだ」と話してくれた。えびの市で働くことに興味のある人は、えびの市に残ってほしいと強く願っていた。

(取材：1年 豊田・佐藤)

会社概要

創業48年、6工場、派遣社員を含めて約660名にて電子部品や自動車部品を生産。FACE事業部では、ものづくりを支える自動生産整備やソフウェアの設計・開発・販売を行っています。

代表者／代表取締役 津曲 慎哉

設立／昭和50年11月1日

資本金／1,000万円

本社所在地／えびの市大字上江670番地

工場所在地／えびの市、小林市、都城市、三股町、湧水町

従業員／643名(うち市内出身者94名)

